

成人図書室だより 8・9月号

今年度の成人図書室だよりのテーマは偉人の記念日です。

8月7日は司馬遼太郎の誕生日です。

[1923~1996] 大阪市の生まれ。昭和18年に学徒出陣し、栃木県で敗戦を迎える。その後、新日本新聞社を経て昭和23年産経新聞本社文化部に入り、出版局次長で退社するまで13年間勤務。在社中から執筆し、昭和34年『梟の城』で第42回下半期・直木賞を受賞。その後は執筆活動に専念し、歴史作家としての地位を確立していく。その他にも多数の賞を受賞し、文学以外では平成3年に文化功労賞、平成5年には文化勲章受章なども受賞。日本とは何かと問い続け、歴史小説やエッセイ、紀行文、文芸論など様々な作品を数多く残した。

参考資料：『作家・小説家人名事典』より

関連本をご紹介します

『司馬遼太郎と寺社を歩く』 司馬 遼太郎／著 光文社 2007年

司馬遼太郎の作品に登場する様々な寺社の中から精選した33の寺社を作品の抜粋とともに東日本篇、京都篇、西日本篇にわけて紹介します。『義経』の毛越寺や『功名が辻』の醍醐寺、『梟の城』の東大寺など関わりある寺社だけでなく、周辺の街並みの様子や史跡などの情報も載っているので、物語の世界をより楽しむことができます。

910.28

シ

『新聞記者司馬遼太郎』

産経新聞社／著 文藝春秋 2013年

小説家として活動する前、新聞記者をしていた司馬遼太郎。その時期に関わりある記者仲間たちの話しをもとに、歴史作家となるまでのルーツを辿ります。記者になったきっかけや担当したお寺や大学、美術のことなど、創作にも活かされた記者時代の周囲からの貴重な話は必見です。

文庫本です

910

シン

関連する図書は、他にもございます。

お探しの図書が見当たらない場合は、お気軽に窓口までおたずねください。



8月のテーマ展示

本で旅してみよう



今年の夏はどこに行こう？実際旅行に行く人はぜひ参考に、行かない人も、読書で旅行気分を味わいませんか？

『世界の家の窓から』

77カ国 201人の人生ストーリー VIEW FROM MY WINDOW 日本版』

主婦の友社／編 主婦の友社 2022年

皆さんの自宅の窓からは、どんな景色が見えますか？世界には、ソウやコアラと目があったり、歴史的な建造物が見えたりする窓があるそうです。この本は、コロナ渦をきっかけにベルギー人のグラフィックデザイナー、バーバラ・デュリオさんが立ち上げたSNSサイトに投稿された写真と写真に添えられた文章をまとめたものです。世界各国の投稿者が、普段窓から見ている景色を覗いてみませんか？

290.8
セ

『おいしく世界史』

庭乃 桃／著 柏書房 2017年

旅行の楽しみの一つに食事があるという方も多いのではないのでしょうか。本書では、ヨーロッパの土地で郷土料理がどのような経緯で受け継がれるようになったのかを、歴史とともにスポットを当て解説しています。旅行へ出かけた際には、歴史に想いを馳せながら郷土料理に舌鼓を打つのはいかがでしょうか。また、料理のレシピも載っていますので、お家でも旅行気分を味わうことができます。

383.8
二

『旅ドロップ TRIP DROPS』

江國 香織／著 小学館 2019年

大分で購入したお気に入りの下駄やロシアで飲んだ紅茶の味、キタキツネやイルカといった旅先で出会った動物たち……。旅の楽しさや醍醐味、ほろ苦い記憶など国内外の旅先の様々な思い出を36の章に分けて回顧します。他にもプロログとして旅に関する3篇の詩やエッセイの番外編も載っていて、読むと旅に出たくなる一冊です。

914.6
イク

9月のテーマ展示



夜空を見上げて



だんだん陽が落ちるのが早くなってきました。涼しい夜には、空を見上げてみませんか？

『眺める・撮る 星空の楽しみかた』

KAGAYA／著 河出書房新社 2021年

星や月、流れ星に天の川やオーロラなど、夜空にはたくさんの天体や空の現象があります。星空写真家であり、プラネタリウム映像クリエイターでもある著者が、星のを見つけ方や撮影のポイントなどを伝授します。天体の基本的な情報から望遠鏡や双眼鏡の選び方などにも触れていますので、参考にしてみてはいかがでしょうか。

442
カ

『宙（ソラ）の月光浴 SPACE of SPIRIT 月光写真集』

石川 賢治／写真・文 小学館 2012年

アメリカのモニュメントバレーやエクアドルのガラパゴス諸島、南米イグアスの滝など6つの場所を舞台に撮影された写真集です。木々や生き物たちが淡い月明りに照らされた青と白の幻想的な景色に癒されます。太陽の光とはまた異なる静かな世界を楽しんでください。

大型本です

748
イ

『夜空にひらく』

いとう みく／著 アリス館 2023年

暴力事件をきっかけに17歳の鳴海円人は試験観察処分が下され、補導委託を受け入れてくれた煙火店（花火を手がける会社）を営む深見のもとで一定期間過ごすことになります。愛情を知らずに育った円人は煙火店の人びととの交流を経て、自分の居場所や夢をみつけていくことに…。

花火を軸として、複雑な思いを抱えた人々が織りなす切なくも暖かいお話です。人は失敗してもやり直せると思わせてくれる物語になっています。

ティーンズ本です

913.6
イト

テーマ図書は、カウンター横の書棚に多数展示しています。

お探しの図書が見当たらない場合は、お気軽に窓口までおたずねください。

(*)大型本は本の背に黄色のシール、ティーンズ本はTeenのピンクのシールが貼ってあります



2024 年秋 読書の記録



日付	書名	著者名	メモ

成人図書室よりお知らせ

大人の夏のお楽しみ会

令和6年8月23日(金) 18:00から30分程度、
「夏」をテーマに大人の方向けの朗読をします。

受付は当日17:45から先着順(20名)となります。
なお当イベントは大人の方が対象のため、お子様のみの
参加はご遠慮いただいています。

暑い夏の夜に、ゆったりとした空間で耳から本の世界を
楽しんでみませんか?ご参加をお待ちしています。



京都市中央図書館

〒604-8401 京都市中京区聚楽廻松下町9番地の2
☎075(802)3133

■開館時間

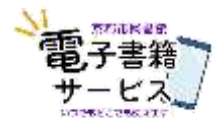
平日: 9時30分~20時まで(児童図書室は17時まで)

土日祝日: 9時30分~17時まで

*8月3日、10日、17日、24日(土曜日)は19時まで
(児童図書室は17時まで)

■休館日

毎週火曜日、年末年始



※京都市図書館の事業は(公財)京都市生涯学習振興財団が実施しています